



放送大学栃木学習センター とちの実 Tochinomi



新年のご挨拶

皆様、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2023年は、コロナ感染症対策や天候不良などで、体調管理等
何かと気苦労が耐えない1年ではなかったでしょうか。

新年早々には2学期単位認定試験を迎えますが、体調を整え
しっかりと準備して臨んでください。

私たち栃木学習センター職員一同皆様方の学園生活を
きめ細かくサポートして参ります。
何卒よろしくお願いいたします。

放送大学栃木学習センター職員一同

目次

巻頭言	p.2
単位認定試験	p.3~4
次学期の準備 / 公開講演会のご案内	p.5~6
特別ゼミのご案内	p.7~8
図書だより/教務だより	p.9

学生研修旅行のご報告/所長とランチのご報告	p.10
2023年度第1学期学位記授与式	p.11
卒業生からのアドバイス	p.11~14
キャンパスカレンダー	p.15
学習相談日	p.16

拘禁刑の創設

作新学院大学講師

下郷 大輔

皆さんは、罪を犯して刑務所に収容された人達がどのような生活を送っているかご存じでしょうか。あまりなじみのない世界の話だと思いますが、受刑している方への対応もきちんと法に則って実施されており、近年その枠組みに変化が生じ始めているので、今回はこのことについて簡単にご紹介します。

罪を犯した人への罰は刑法で定められています。罪状によって死刑や罰金、有期や無期など刑の重さや刑の長さが異なるのですが、今回のトピックに関連するのは懲役と禁錮という内容です。

刑法において懲役とは「刑事施設に拘留して、所定の作業を行わせる(第十二条)」こと、禁錮とは「刑事施設に拘留する(第十三条)」こととされており、受刑中の多くの方は、懲役を科されていますので、刑期の間は刑務作業が義務付けられているのです。

この刑法が改正され、2025年6月からは、懲役と禁錮を一本化した拘禁刑が導入されることになります。これまでとの大きな違いは、懲役として科されていた作業の義務がなくなり、作業を行っていた時間に、それぞれの問題性や特性に応じた再犯防止や社会復帰に向けた指導を柔軟に行えるようになることです。近年は、闇バイトを通じた特殊詐欺や強盗、若年層に広がる薬物使用の問題が連日のようにニュースをにぎわせています。また、高齢者の犯罪・収容の増加も増加傾向にあります。このような方々は、社会復帰後に生活していく際に問題となる要因が多様であり、それぞれが抱える問題にあった対応を手厚く取することを意図した変更です。

社会の安全や被害者の心情を思うと、私たちはこのような方たちに対して、「もう社会に戻ってほしくない」という感情がわいても仕方がない部分があると思います。また、「罪を犯した者には罰を与えないと再犯をする」と考えられる方もいらっしゃると思います。しかし実際には、逮捕の末に収容された方々も、有期刑である限り刑期を終えれば社会に戻って生活を始めます。また、罰だけでは再犯は防げないという研究も広く確認されています。

そのため、受刑している方が、社会に戻って再び罪を犯さないように多くの支援(ここでは再犯防止のための指導や社会適応のスキルを向上させること)を受けることは、受刑している本人にとっても、社会で暮らす私たちにとっても重要なことであり、その機会を増やすことが意図されているのです。服役する方々は、罪を犯し、人を傷つけ迷惑をかけてきていますし、起こしたことに對して責任を取り、償う必要がありますが、刑務所では反省や償いを促すとともに、社会に再適応するための様々な取り組みがなされているのです。



単位認定試験

2023年度第2学期単位認定試験はWeb受験方式(※一部科目のみ郵送受験方式)にて実施します。

詳しくは「学生生活の栞」(教養学部p.65～78、大学院p.67～76)や放送大学ウェブサイト「2023年度単位認定試験についてのご案内」(<https://www.ouj.ac.jp/for-students/webshiken/>)もご確認ください。

【Web受験方式】

- ・自宅からインターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・回答を行います。
より詳しい操作方法は、Web 単位認定試験システム画面左側「操作ガイド」をクリックして表示される操作ガイドをご確認ください。
- ・1科目50分の制限時間があります。
- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」のいずれかの形式で出題されます。
(各科目の実施形式については『2023年度第2学期授業科目案内』に記載されています)

【試験期間】

2024年1月16日(火)9:00～1月24日(水)17:00

※試験期間中ならばいつでも自宅等から受験可能ですが、一時停止不可、1回のみの受験になります。

※実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、試験期間前までに必ず、受験に使用する予定の端末から Web 単位認定試験体験版を操作してください。

【郵送受験方式】

- ・郵送受験に該当する授業は「正多面体と素数('21)」、「日本美術史の近代とその外部('18)」、「量子化学('19)」のみです。
- ・試験時間の制限はありません。
- ・出題形式は「記述式」または「併用式」です。
- ・試験1週間前ごろに大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。**1月9日(火)**までに届かない場合は大学本部(043-276-5111)へお問い合わせください。

【提出期間】

2024年1月16日(火)～1月24日(水)《必着》

試験の結果

試験結果は2月16日(金)(予定)に「成績通知書」によって通知します。また、システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」でも成績を確認することができます。(「成績通知書」には通信指導不合格および未提出の科目は掲載されません。)

※成績通知書の到着を待っていると科目登録に間に合わない可能性があるため、システムWAKABAでの確認や、システムWAKABAから科目登録を行うことをおすすめしています。

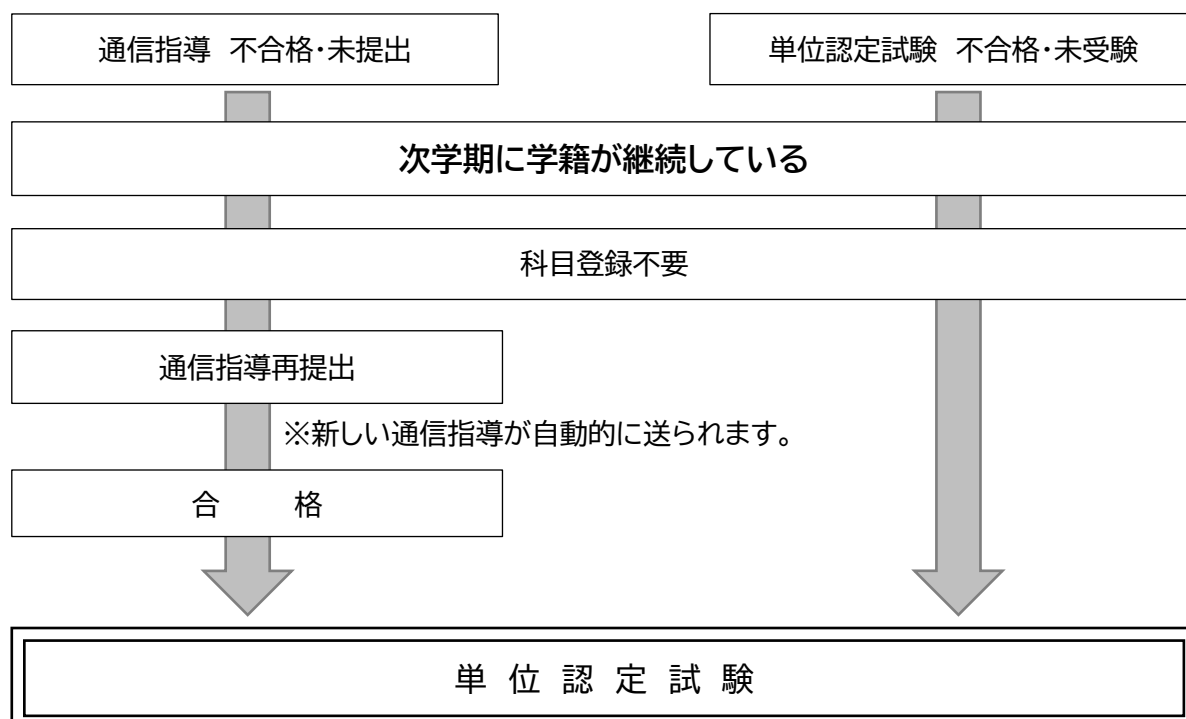
再試験について

今学期に登録した科目のうち、[通信指導 不合格・未提出]または[単位認定試験 不合格・未受験]だった科目については、次学期に学籍がある場合に限り、科目登録をしなくても再試験を受けることができます。

再試験にかかる授業料は不要です。

今学期で在学期間が終了する方は、継続入学の手続きが必要です。

詳しくは「学生生活の栞」(教養学部p.71～、大学院p.73～)を参照してください。



次学期の準備(科目登録・継続入学)

次学期に学籍がある方

科目登録申請

【郵送】 2月13日(火)～2月28日(水)大学本部必着

1月中旬に大学本部から送付される「科目登録申請要項」に添付されている「科目登録申請票」に必要事項を記入し、大学本部に郵送してください。

※科目登録申請開始の8日前になっても『科目登録申請要項』などの関係資料が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部(TEL:043-276-5111)にご連絡ください。

【システムWAKABA】 2月13日(火)9:00～2月29日(木)24:00

※教養学部生で面接授業(スクーリング)を登録したい方は、併せて申請を行ってください。

※「郵送」と「システムWAKABA」の重複申請はできません。

次学期に学籍がなく、継続入学を希望する方

継続入学出願

■面接授業(スクーリング)を登録しない方

【郵送】 ≪第1回≫ 11月26日(日)～2月29日(木)大学本部必着

≪第2回≫ 3月 1日(金)～3月12日(火)大学本部必着

資料請求もしくは学習センターに来校して「学生募集要項」を受け取り、添付されている「出願票」に必要事項を記入のうえ、大学本部に郵送してください。

【システムWAKABA】

≪第1回≫ 11月26日(日)9:00～2月29日(木)24:00

≪第2回≫ 3月 1日(金)0:00～3月12日(火)17:00

※「郵送」と「システムWAKABA」の重複出願はできません。

■面接授業(スクーリング)を登録する方

【システムWAKABA】 2月13日(火)9:00～2月29日(木)24:00

期間内にログインし、「教務情報>継続入学申請」にて出願した際に、同時に面接授業科目登録を行ってください。

※郵送での出願はできません。

※面接授業(スクーリング)のみの出願はできません。放送授業を1科目以上、必ず登録してください。

■再試験のみを希望する方

出願票裏面の科目登録欄は空白にし、●印の設問欄(桃色)の回答を「はい」として○を記入してください。

この場合の学費は入学料のみとなります。

《卒業が見込まれる全科履修生の方》

1月中旬に送付される「卒業見込み者宛て連絡事項」および2月下旬に送付される「卒業認定通知」により卒業となるかを確認のうえ、必要な手続きをしてください。

詳しくは『学生生活の栞』p.92～を参照してください。

卒業とならない方	次学期に学籍がある場合	科目登録申請
	次学期に学籍がなく、引き続き在学を希望する場合	継続入学出願
卒業となる方	再入学を希望する場合	

公開講演会のご案内

地域社会に新しい価値を生み出す

ー 身体に障がいを抱える人たちの現状と社会参加ー

日時:2024 年 2 月 3 日(土)13:30~15:30

講師:山村 達夫 氏

学校法人金子学園 幼稚園型認定こども園 まこと幼稚園 園長

社会福祉法人藹藹会(あいあいかい)理事長

会場:放送大学栃木学習センター2 階大講義室

身体に障がいを抱える人たちが就労という社会参加や社会貢献を実現するためには現行の制度では取り残されている人が多く存在します。

このような障がいを抱えている人たちに対してちょっとした手助けや工夫で社会参加を実現していくことができます。障がいを抱えている人たちに対する現状と社会問題について講演します。

【申込方法】以下の URL または QR コードから申し込みフォームに入り、必要事項を入力の上、送信してください(<https://forms.gle/JgvyDZ3eKZxfGUD1A>)。

コンピュータでの申し込みが不安な方は、電話で申し込んでください。
放送大学栃木学習センター 028-632-0572



特別ゼミのご案内

受付期間：1月11日(木) 9:00～各ゼミ開講1週間前まで

【参加資格】 栃木学習センターに所属する学生(学生種別は不問。ただし休学者は除く。)

【注意事項】※受講料は無料ですが、材料費など実費がかかる場合があります。

※正規の単位としては認められません。

※全ゼミ先着順です。お早めにお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。

【申込方法】事務室窓口・電話・FAXのいずれかの方法でお申し込みください。

お申し込み際は、氏名・学生番号・希望ゼミ名・ご連絡先をお伝えください。

FAXの場合は、明記してください。

①SDGs時代に吉野林業を考える

講師:平井 英明(ひらい ひであき) [専門分野/土壌学]

日本の三大人工美林のひとつである吉野地域における林業の特徴を、環境条件、地理的条件、歴史的条件の面から、現地聞き取り調査やフィールド調査に基づいて紹介する。吉野林業の成立過程の理解に基づいて、現在の吉野林業の抱えている課題を現地聞き取り調査やフィールド調査を通じて紹介する。さらに、この抱えている課題を解決する方策として、SDGsの中でも経済成長と環境保全を共に実現してきた現地の人々の工夫から、今後の吉野林業の在り方について、ゼミ形式で受講生とともに、意見交換をしながら、持続可能な吉野林業について考える。

日	時	2月17日(土)9:30～16:30	定員	6名
会	場	演習室Ⅱ	持 ち 物	筆記用具、インターネットに接続できるパソコン(事前にネットワーク接続申請が必要)

②人間の感覚の測定方法について考えてみる！

講師:渡邊 信一(わたなべ しんいち) [専門分野/工学教育・感性工学]

人間の感覚に関する簡単な実験を行い、実験方法の問題点や改善点や実験結果について考察し、最後に議論の結果を発表していただきます。グループワークで進めますので自由に活発に議論し、学生同士で楽しく勉強しましょう。

[内容]

授業の説明、実験と実験結果のまとめ、実験方法についての議論、実験結果の考察、実験方法の提案、議論したことを発表、まとめと振り返り

日	時	2月18日(日)9:30～16:30	定 員	15名
会	場	大講義室	持 ち 物	ノート(可能であれば)

③家族関係を通して自分を考える

講師:下郷 大輔(しもごう だいすけ) [専門分野/犯罪心理学、家族心理学]

ジェノグラム(家系図)を使って自分について省みることを目的とした授業です。

ジェノグラムの書き方、読み方について授業を行い、ゼミの後半では、自分の家系図からご自身を客観視することを体験してもらいたいと考えております。

日	時	1回目:2月24日(土) 2回目:3月3日(日) 共に13:30~16:30 ※原則、両日参加	定 員	10名
会	場	演習室Ⅱ	持 ち 物	ノート、筆記用具

④地震の科学と地震防災

講師:伊東 明彦(いとう あきひこ) [専門分野/理科教育学、地球物理学]

以下のような内容について理解を深めることを狙います。

①地震を調べる

地震とは何か/地震に関する情報の探し方

②最近の地震活動

③地震に関する情報発信

南海トラフ地震臨時情報/北海道・三陸沖後発地震注意情報

④地震災害軽減のための備え

地震に関するハザードマップ/地震に備える/日本で生きるための心構え

日	時	3月2日(土)13:30~16:30	定 員	15名
会	場	演習室Ⅰ	持 ち 物	ノートパソコン(可能なら。事前にネットワーク 接続申請が必要)

⑤発達心理学に触れてみる

講師:石川 隆行(いしかわ たかゆき) [専門分野/発達心理学]

発達心理学は、心身が発達するうえで生じるさまざまな事象について説明しようとする学問です。当日は、発達心理学におけるいくつかの理論や概念を紹介したいと思います。

※初歩的な説明となりますので、これから発達心理学を学ぼうとする方、また発達心理学を学び始めたばかりの方など向けとなります。

日	時	3月9日(土)13:30~16:30	定 員	4名
会	場	演習室Ⅱ	持 ち 物	特になし

⑥日本語を世界の諸言語と比較する

講師:佐々木 一隆(ささき かずたか) [専門分野/英語学、言語学]

日本では当然のように使用されている日本語ですが、その構造的、機能的、文化的特徴とは何でしょうか。また、日本語を世界の諸言語と比較した場合に、それぞれの問いにどう答えるのでしょうか。さらに日本語を母語としない日本語学習者から同様の質問を受けた時には、どう答えますか。この特別ゼミでは、上述の各問いに答えるため、用例や関係文献を参照しながら授業を進めます。

授業内容は、日本語と世界の諸言語を概観してから、日本語と英語に焦点をあてた比較を行い、外国人にとっての日本語習得の壁についても考察します。本特別ゼミで、ことばの不思議や比較のおもしろさを体験してみませんか。

日	時	3月10日(日)9:30~16:30	定 員	10名
会	場	演習室Ⅰ	持 ち 物	日本語と英語の辞書(紙または電子媒体)

図書だより

図書・視聴学習室 閉室日のお知らせ

3月23日(土)(新学期教材の配架作業のため)

上記日程は終日閉室となります。

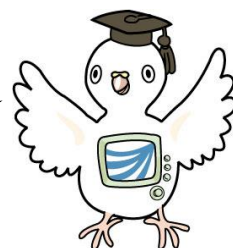
図書や放送教材の閲覧、学生用パソコンの利用はできませんので、ご了承ください。

「学生図書リクエスト」受け付け終了

12月24日(日)で、2023年度の学生図書リクエストの受け付けは終了となります。

来年度も皆さまからのリクエストをお待ちしています。

リクエストありがとうございました！



教務だより

2024 年度第1学期以降のパソコンを使う面接授業について重要なお知らせ

本学では教育 DX を推進しており、自宅受験を可能とする Web 単位認定試験の導入や、オンライン授業やライブ Web 授業の拡充等を進めています。その一環として、学内のパソコンを使用してきた面接授業においても、ご自身のパソコン等を持参して受講いただく方式 BYOD(Bring Your Own Device)の面接授業を展開する予定です。

どの科目がパソコン持参で受講していただくことになるかなど、より詳しい情報については放送大学ウェブサイト(<https://www.ouj.ac.jp/news/2023/information/10-17.html>)をご確認ください。

※自前のパソコンを用意することが難しい場合は、栃木学習センターまでご相談ください。

台数に限りはありますが、栃木センターでのパソコン貸出も可能です。

以上、ご不明な点等ございましたら、栃木学習センターまでお問い合わせください。

学生研修旅行のご報告



9月16日(土)、2023年度学生研修旅行(つくば方面)を開催しました。

約4年ぶりの学生研修旅行には35名が参加。午前にはJAXA筑波宇宙センターにてガイド付きの見学ツアーに参加し、人工衛星の試験モデルや宇宙医学研究に使用された装置、宇宙飛行士養成エリアなどの見学をしました。午後は地質標本館を訪れ、鉱物や化石、地質などの標本の展示を見学しました。

また、バスでの移動時には、茨城県に関するクイズや参加者による自己紹介が行われ、学生、職員の交流を深める良い機会になりました。

次回の学生研修旅行も日時が決まり次第、「とちの実」や栃木学習センターウェブサイトでお知らせします。皆さんお気軽にご参加ください！



所長とランチのご報告

11月11日(土)、伊東所長と学生有志でランチ会(学生サークル「友の会」主催)を開催しました。面接授業の昼食時間に15名が参加。所長自己紹介や学習センターの取り組み、参加者の入学の動機、勉強方法、学習センターへの要望などが話され、所長を囲みながら全員で話題を共有することができました。



学生同士が直接接する機会が少ない放送大学ですが、栃木学習センターではこのような会が定期的に開かれています。

次回の「所長とランチ」も日時が決まり次第、「とちの実」や栃木学習センターウェブサイト等でお知らせします。皆さんお気軽にご参加ください！



2023 年度第 1 学期 学位記授与式

10月1日(日)、栃木学習センター大講義室で「2023年度第1学期学位記授与式」を行いました。

栃木学習センターからは、教養学部生36名が卒業されました。また、その中から7名の方が生涯学習奨励賞(卒業・終了回数3回目以上)を受賞されました。

栃木学習センター教職員一同、心よりお祝い申し上げます。



(伊東所長 式辞)

【生活と福祉コース】	6名
【心理と教育コース】	7名
【社会と産業コース】	7名
【人間と文化コース】	7名
【情報コース】	4名
【自然と環境コース】	5名
	計36名

卒業生からのアドバイス

「全コース卒業にあたって」

大森 豊 様 (情報コース卒業)

退職後に生涯学習として、学びたいと思っていたところ、放送大学の広告が目に残りました。2006年に入学し、18年をかけてこの度、全コースを卒業することになり、感慨深いものがあります。

入学当時は、授業のインターネット配信がない時代であり、学習センターでのビデオテープによる学習のため、週2日の通学及びテープを借用しての学習を思い出します。

通信教育は、自分の方法とペースで学習出来ることが最大の魅力です。

学習センターでは、同窓生の仲間との懇談やサークル活動に参加し、多数の方々との情報交換が出来たことは大変有意義でした。

近年は新型コロナウイルスにより、一時学習方法を変更した時もありましたが、早く終息することを願っております。

最後になりましたが、栃木学習センターの職員の方々、そして学友の皆様にお礼申し上げます。

今後も選科履修生として学ぶ予定です。

恩田 烈彦 様（自然と環境コース卒業）

私は50歳過ぎてから入学した。放送大学で良かったという点についてお話したい。

まず、放送大学の講師は名だたる方々であり、放送授業と言えども、ご指導を受けたというのは誇らしいものがある。面接授業や公開講演会などでは、直接ご指導を受けられるチャンスもある。同じ知識でも、それを深く理解された先生から直に伺うことは、やはり血肉になると考えている。

また、自分のペースで学習を進められる。大学側からアプローチをしてくることは、あまりない。私の場合は、入学したときに、一度だけアドバイスのお電話を頂いた。他の方々はいざ知らず、適度に放置してくれた方が、好都合である。

更には、コロナ禍においては他の大学が放送大学の教材を使用したと聞く。高度な内容にも関わらず、コストパフォーマンスは最高である。各種学割が受けられることも利点である。

放送大学は、生活の一部である。10月から心機一転、情報コースに再入学する。

「学びの楽しさ再発見」

上月 守 様（情報コース卒業）

きっかけはまだ地上波時代で放送していた講義をたまたま見た時でした。更に20年遡った若き学生時代は、バイト、サークルが中心で、深く勉強していなかった後悔があったので、科目履修生から始めると、学びが面白くなり、選科履修生を経て、全科履修の自然と環境コースを卒業し、更に勢いで情報コースも卒業しました。今は、心理と教育コースをやり始めています。放送大学の良い所は専門外でも興味が出た科目や、色々な学習センターで面接授業を受講する事が出来ることです。2日コースのアラビア語科目は印象的でした。また、JAXAと地質標本館見学の課外学習は非常に興味深い思い出となりました。栃木学習センターの先生、職員の皆様のお陰です。それと、宇都宮大学の屋上にある天文ドームでの大口径の望遠鏡による木星、土星の観測会は貴重な経験でした。

これからも放送大学にお世話になります。

「自分のペースで大学卒業」

小室 文誉 様（人間と文化コース卒業）

私は2014年第2学期から約10年で放送大学卒業となりました。日々の仕事等との両立により、1学期につき最大8単位獲得を目標にゆっくりと学んでいきました。

大学卒業は夢という登山のだいたい八合目、夢である学芸員資格取得に向けてこれからも精進していきます。

在学生へのアドバイスとしては、生活とのバランスを崩さない様に自分のペースで学んでいくことが大切です。単位認定試験で全く問題が解けないなんてことが無いように1週間の中で何科目分の勉強時間が確保出来るかを考えて、科目申請をして頂きたいと思います。皆様生活事情はあると存じますが、出来るだけ時間に余裕を持って楽しく学んでいってください。知識を得ることでモノの見方が変わります。視野が広がります。

繰り返しますが、是非無理せず自分のペースで学んでいってください。

「卒業にあたり」

鈴木 則男 様（社会と産業コース卒業）

この度、無事卒業することができました。

これも、放送大学本部、栃木学習センターの皆さまのサポートのおかげと感謝をしています。

この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

放送大学の事は以前から気にはなっていたのですが、仕事でつまずき悩んでいる時ふと頭を過ぎりそれが始めるきっかけでした。最初は選科履修生で入学しその後勧められるまま全科履修生に・・・人生初めて目標をたて10年で卒業すると。歳のせいかなかなか頭に入らず又コロナの影響で面接授業もままならず、苦労した思いがよぎります。

それでも放送大学で学んだことにより小さな目標を立てそれを繰り返し達成することの大切さを一番学んだような気がします。少し休んでからまたお世話になりたいと思います。

コロナ等影響が残り変化が激しい時代です皆さまも健康に気を付けてお過ごしください。

土屋 亜衣子 様（人間と文化コース卒業）

こんにちは。アドバイスというほどの事は書けませんが私なりの学生生活を綴ろうかと思います。私は、中学卒業後、家庭の事情で就職し社会に出ました。社会生活の中で得た経験や出逢った人達から学んだ事は多く、今の私を形作ってくれています。ただ、ふともっと勉強していたら・・・と頭の隅にそんな思いがありました。そして何を思ったか40歳を目前にして勉強してみよう！！と突然奮起。

長い間、勉強してこなかった女の修行の始まりです。まず、家事に育児に仕事に勉強にと時間の管理が大変でした。予定通りに進む事がないんです(笑) 睡眠時間を削るしかなく常に寝不足気味。でも、楽しいんです。勉強すればするほど自分だけの世界が広がっていくようで…。それに勉強って前向きな行為だから、勉強しているだけで前を向いている様な気になれるんです。だから自分を好きになれるんです。その内に第二子妊娠→第二子死産→また第三子妊娠→無事出産とライフイベントが続きコロナ流行で気がつけば在学6年になっていました。大慌てで教科書に向かいました。そして、在学8年でやっと卒業！！

私にとっては面接授業が励みになりました。いろんな生徒さんとの出逢い。教授のお話。やはり呼吸ができる授業は良い。

今思うと卒業だけを目標にしていたましたが、もっと資格なども視野に勉強すればよかった…。

でも、諦めてはいません。卒業を足がかりに資格の勉強をしようと意気込んでいる最中です。

睡眠不足も後悔も達成感も知識も全部食べちゃえ！ 自分の血と肉にしまえ！！ そして少しでも学んだ事を社会に還元していきたい！ それが今の私の目標です。

皆さんも色々な立場で事情で勉強をしていると思います。どうか自分のペースで学んでいってくださいね。

「知のワールドに浮かびながら考えた」

檜山 光治 様（心理と教育コース卒業）

入学の動機は、人を支えるのに心理学を学ぼうと思ったことや認知症予防も含めてといった軽い気持ちでした。学ぶ過程において知のワールドを知ることになりました。入学前も面白いと思った授業はBSなどで録画して学んでいました。入学してからはカリキュラム全体を見ながら選択教科を選びます。対面の面接授業も多く取りました。面接授業の源氏物語では、あの時代にこれだけの知識(漢文学)と構成力はどのような過程で生まれてきたのか、新たな興味を呼び起こされました。中国語講座では面白く分かり易く教示いただき、中国語のとりこになり、すかさず翌年に放送授業も選択しましたが、面白さと取得に苦労しました。その他、宇宙のテーマ、心理学、聴覚、会計学等様々なものがありました。この2日間の授業は楽しいものでした。勿論、放送授業がメインですので、心理学関係の圧倒的数を選択し学びました。人を支える中で血となり肉となりました。知のワールドは卒業が目的ではなく、スキルを伸ばすためとも思います。

10月からはデータサイエンスに興味湧き、情報コースに継続して、学びながら知のワールドをぶかぶか浮かびながら楽しみたいと思っています。



福田 大晟 様（心理と教育コース卒業）

■卒業にあたり

栃木学習センター職員のみなさまへ、無事に卒業することが出来ました。本当にお世話になりました。

高校を卒業後社会に出て、大卒の方との教養の差や出世の違い、人間関係で悩んだことがあり自身を変えたくて入学しました。

■アドバイス

- ・学科試験はサイトにログインして掲載されている過去問を繰り返し解いていけば6割は取れると思います。
- ・外国語科目を履修される方は、面接授業の韓国語初級～がおすすめです。韓国語について一から教えて頂きます。
- ・心理学実験1.2.3を履修される方は、受ける場所によって難易度がかなり違います。栃木学習センターの先生は、すごい丁寧に教えて頂きました。なのでおすすめです。また、人気の科目なので1年生の時から科目登録するのが良いです。

通信制で孤独な学びになるかと思います。面接授業と一緒に学ぶ仲間との交流を深めて頂き、諦めず勉学に励んで頂けたら幸いです。

ご卒業おめでとうございます



キャンパスカレンダー

1 月

(ゼ)…特別ゼミ (面)…面接授業 ■…閉所日

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6 (面)	7 (面)
8	9	10	11	12	13	14
15	16 ☆	17 ☆	18 ☆	19 ☆	20 ☆	21 ☆
22 ☆	23 ☆	24 ☆	25	26	27	28
29	30	31				

【1月の予定】

- 6・7日 (面) 「ライフコースと格差・不平等」
「ことばの多様性と普遍性を探る」
- 16～24日 ☆ 単位認定試験実施期間
【Web：16日9時～24日17時】【郵送：24日必着】
- 13・14日 大学入学共通テストのため臨時閉所
- 27・28日 大学入学共通テストのため臨時閉所

2 月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3 (ゼ)(講)	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 ◎	14	15	16	17 (ゼ)	18 (ゼ)
19	20	21	22	23	24 (ゼ)	25
26	27	28	29			

【2月の予定】

- 3日 (ゼ) 「天体観測－（惑星、星座、星雲の観察）－」
(講) 「地域社会に新しい価値を生み出す－身体に障がいを抱える人たちの現状と社会参加－」
- 13日 ◎ 2024年度第1学期 科目登録申請受付
(郵送：2/28必着) (Web：2/29まで)
- 17日 (ゼ) 「SDG s 時代に吉野林業を考える」
- 18日 (ゼ) 「人間の感覚の測定方法について考えてみる！」
- 24日 (ゼ) 「家族関係を通して自分を考える」1日目
- 25日 宇大個別試験のため臨時閉所

3 月

月	火	水	木	金	土	日
				1 ◎	2 (ゼ)	3 (ゼ)
4	5	6	7	8	9 (ゼ)	10 (ゼ)
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23 (図)	24
25	26	27	28	29	30 ●	31

【3月の予定】

- 1日 ◎ 2024年度第1学期 学部・大学院(選科・科目)
出願受付期間(第2回) (3/12まで)
- 2日 (ゼ) 「地震の科学と地震防災」
- 3日 (ゼ) 「家族関係を通して自分を考える」2日目
- 9日 (ゼ) 「発達心理学に触れてみる」
- 10日 (ゼ) 「日本語を世界の諸言語と比較する」
- 12日 宇大個別試験のため臨時閉所
- 23日 (図) 図書・視聴学習室閉室 終日閉室
- 30日 ● 修士論文発表会・卒業研究発表会

変更になる場合がありますので、学習センターウェブサイトをご確認ください。

学習相談日(1月～3月)

主に毎週土曜日(13:00～17:00)に学習相談日を設けています。

ご希望の方は「学習相談申込書」にご記入の上、事務室で申し込んでください。

手続きの詳細につきましては、栃木学習センターウェブサイトまたは事務室まで問い合わせてください。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

※先生や相談内容により事前に予約が必要な場合があります。

※専門分野とは各教員の核となる分野であり、これよりも広い分野の学習相談に応じることができます。

教員名／現職	専門分野	相談日		
石川 隆行 宇都宮大学准教授	発達心理学	1/27	2/4	3/2
大森 玲子 宇都宮大学教授	食物学 食生活学	1/20	2/3	3/2
佐々木 一隆 宇都宮大学名誉教授	英語学 言語学	1/13	2/10	3/9
佐藤 美恵 宇都宮大学教授	情報工学	1/20	2/3	3/2
清水 奈名子 宇都宮大学教授	国際関係論	1/6	2/3	3/2
下郷 大輔 作新学院大学講師	犯罪心理学 家族心理学	1/20	2/17	3/30
平井 英明 宇都宮大学教授	土壌学	1/27	2/10	3/9
渡邊 信一 宇都宮大学准教授	工学教育 感性工学	1/20	2/24	3/23
伊東 明彦 栃木学習センター所長	理科教育学 地球物理学	随時対応		

放送大学栃木学習センター

■ 開 所 時 間 ： 9:00～17:30

窓口・電話対応 ： 9:00～12:00 , 13:00～17:30

※新型コロナウイルス感染状況により変更になる場合がありますので、学習センターウェブサイトをご確認ください。

■ 閉 所 日 ： 月曜・祝日休

〒321-0943 宇都宮市峰町350(宇都宮大学峰キャンパス内)

【HP】 <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tochigi/>

【TEL】028-632-0572 【FAX】028-632-0570 【E-mail】tochigi-sc@ouj.ac.jp

「とちの実 第131号」は12月現在で栃木学習センターに在籍している学生にお届けしています。

次号は4月号発行予定です。(「とちの実」は年4回発行)